



柳井市にお住まいの方へ

柳井市柳井2060-8

上関の中間貯蔵施設を考える周防住民の会

タウンプラス

上関の中間貯蔵計画への反対請願についての 議会決議のご報告

※ご家族内でも
回覧ください。

※7月に配布したお願いには、多数の署名を頂きありがとうございました。

上関の使用済み核燃料中間貯蔵施設とは？

ババ抜きのパバ

関西で約30年間どこも
引受け手のない
「ババ抜きのパバ」



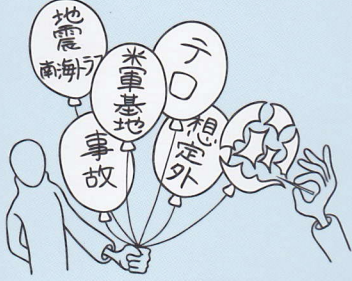
死の灰6万発

関電の当初計画は2千トン
一部が漏れ出ただけで
柳井は壊滅



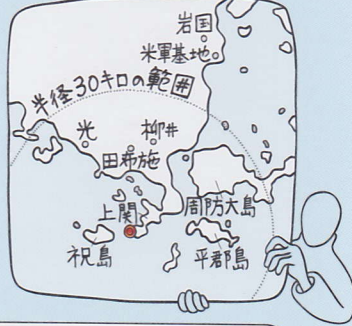
事故の原因

事故の確率は誰にも分からない
中国電力も
「100%の安全は保証できない」
と認めている



30キロ圏

原発の避難計画策定範囲
福島級の事故が起きたら
今の家には住めなくなる



参照先QRコード
詳しくはQRコード先を参照

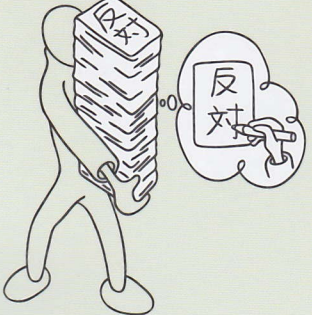


「はっぴーあいらんど祝島」でネット検索し、
下部のダウンロード一覧の3項目目
「・・・反対する理由」参照

反対請願についての議会決議の結果

4000筆署名

7月にお願した
請願の署名には
4000名が記入



反対派

反対派意見



推進派

推進派意見
(消極的推進派)



結果

結果は「継続審査」
で先送り



【昨年の自治会回覧アンケートでは
72%が反対・4%が賛成】

中間貯蔵施設への反対決議を求める請願に対する決議結果

表の見方 ○ 中間貯蔵施設に「反対してくれた議員」 ● 中間貯蔵施設に「反対しなかった議員」

	坂ノ井 徳	中川 隆志	平岡 美千男	三島 好雄	長友 光子	岡本 泰行	山本 達也	藤沢 宏司	平井 保彦	君国 泰照	田中 晴美	岡村 茂樹	篠脇 丈毅	川崎 孝昭
継続審査反対 (中間貯蔵反対)	○	○	○	○	○	○								
継続審査賛成							●	●	●	●	●	●	●	●

※柳井市ホームページ「令和7年第3回定例会（議員別の賛否一覧）」を加工
山本達也議員は付託された総務文教委員会での意見を記載

議会での決議結果

今年7月に約4000名の市民の方々から「市議会として反対表明して欲しい」との署名を頂きました。その結果を持って、柳井市議会に反対表明を求める請願書を提出しましたが、残念ながら結果としては「継続審査」（結論を出さない、先送り）となりました。

【継続審査賛成(先送り)した議員の意見】

- ・国や事業者の説明を聞いてからでないと判断できない。
- ・「核のゴミ」というポスターを見るようになったが、有用な資源なので核のゴミでは無くて「核の宝」だ。

【継続審査反対(中間貯蔵に反対)した議員の意見】

- ・市民の安全を守ることが自治体の使命。中間貯蔵施設の建設は安全安心に逆行する。
- ・20人以上の市民の声を聴いたが「賛成」という人は一人もいなかった。
- ・「今は判断できない」という議員は「消極的な推進派」と請願書提出者は言っている。その通りだと思う。

「継続審査」とする議員は「消極的な推進派」と言えるのではないのでしょうか？ 私達は請願書の中で、以下のようにお願いをしています。

- ①極めて膨大な危険物質が関西から来る
- ②テロを含めて一定程度の明らかなリスクが想定され「誰も安全を約束できない」
- ③もし福島級の事故が起きたら市民は住む家を失う

以上3点が明白な限り、「市民の安全を守る」ために判断する根拠・材料としてはそれだけで十分

「国策と市民の安全」の利害が完全に相反対となった時には、
「市民の代表としては『市民の安全』を優先」して欲しい。

- ・説明会等で時間稼ぎをする間に推進の方向の既成事実が積み重なり後戻りできなくなる。
- ・説明会の実施後になっても市民が反対した時に計画が止まる保証が全く無く、結果的に計画を進めたい電力会社に肩入れすることになる。

県知事は「周辺市町の理解が大前提」と
言ってくれています。

将来にわたって子どもや孫の代でも
安心して暮らせる町であり続けるために、
安全安心を守ってくれる政治家(国政・県政・市政)を
応援しましょう。

